

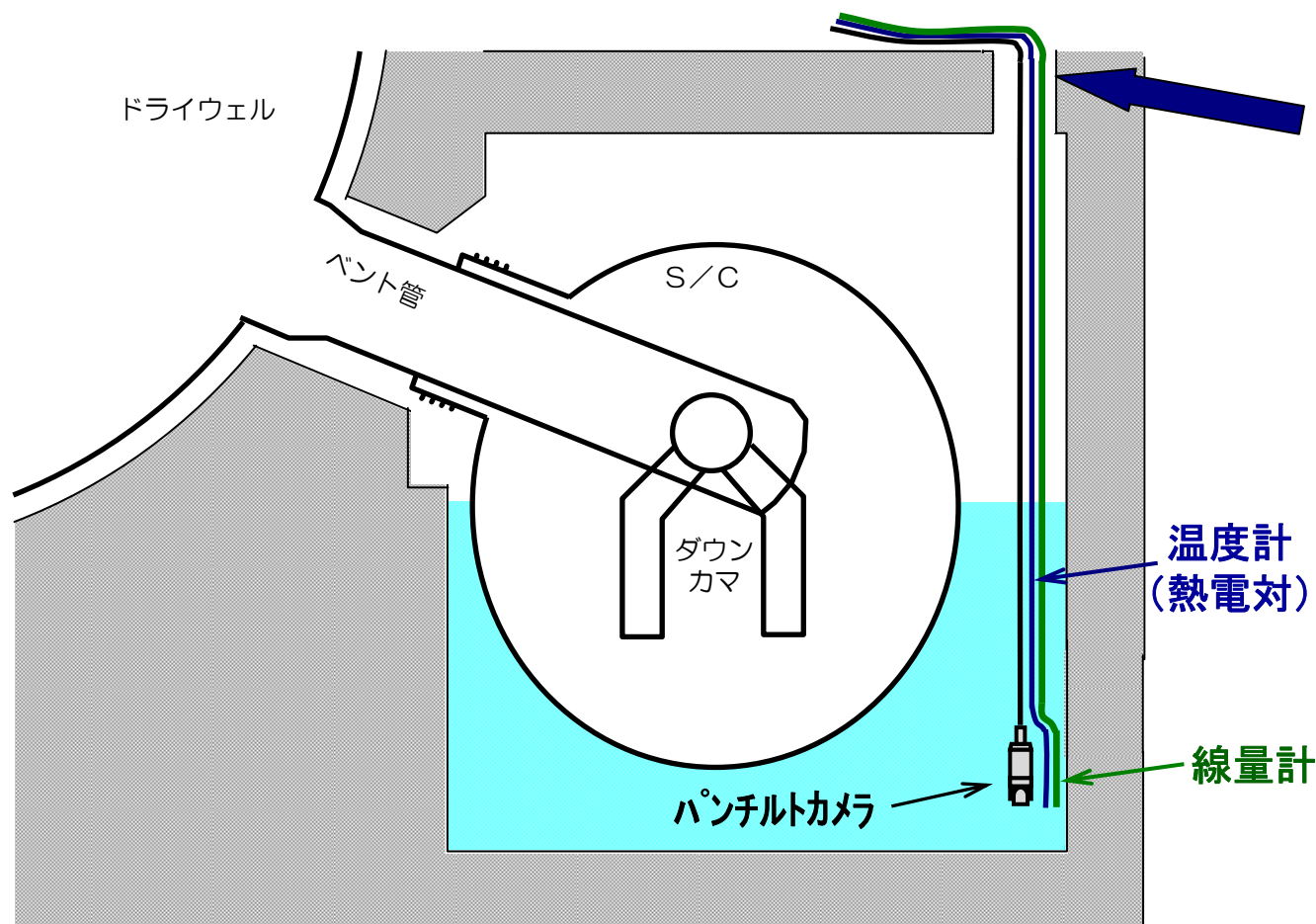
<参考資料>

福島第一原子力発電所1号機トーラス室調査に伴う
穿孔作業結果について

平成25年2月14日
東京電力株式会社

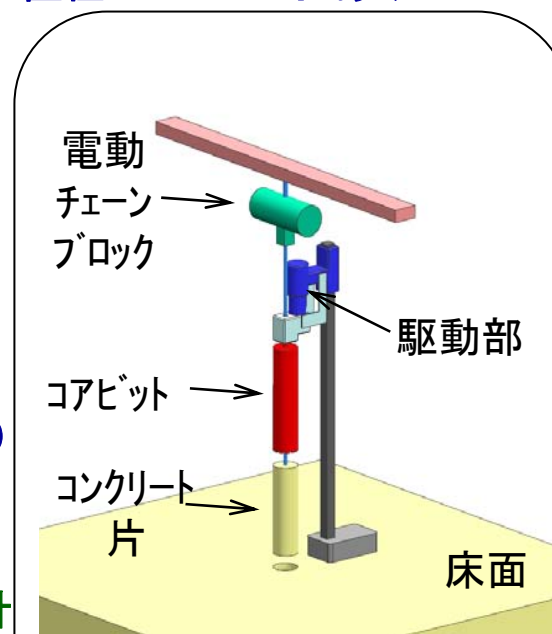
1. 調査方法

穿孔装置により原子炉建屋1階床面に孔をあけ、温度計、線量計、カメラを挿入し調査する。



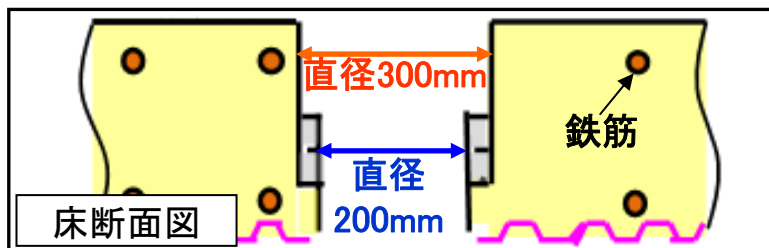
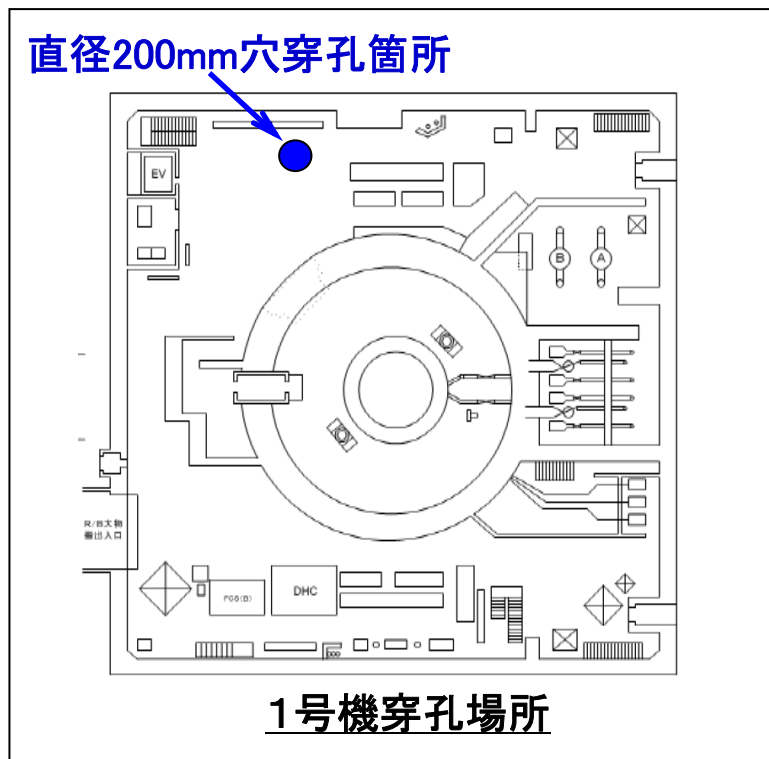
調査イメージ図

穿孔装置による
直径200mmの孔あけ

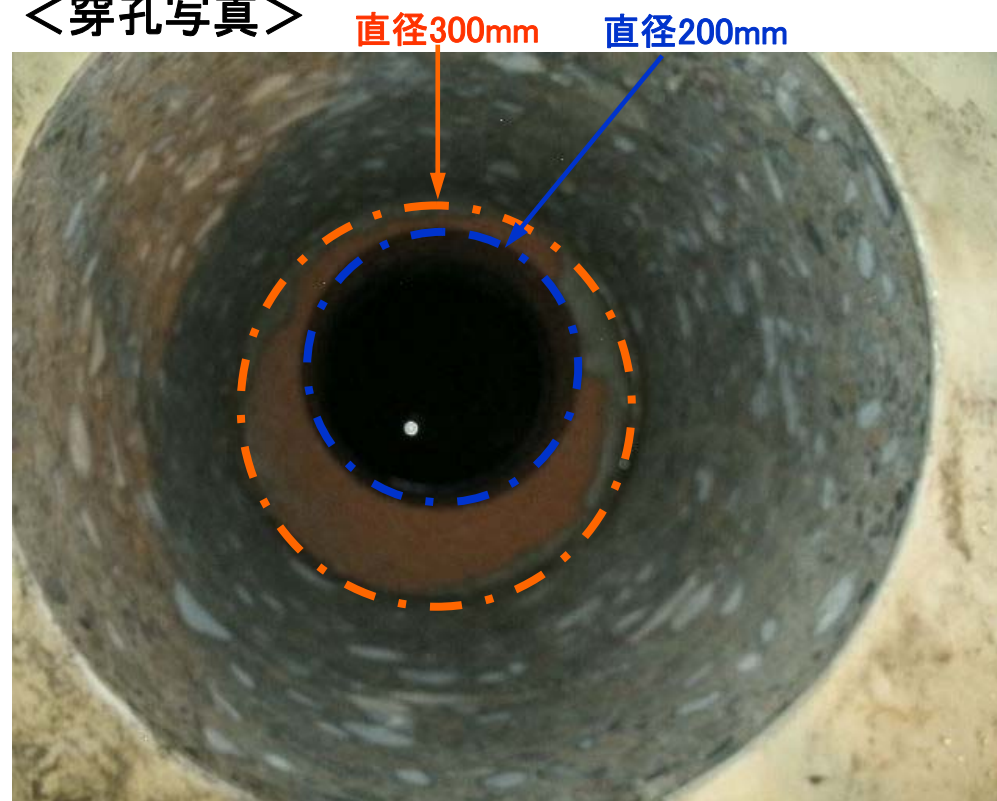


穿孔装置イメージ図

2. 穿孔状況



<穿孔写真>



【撮影日】平成25年2月14日

【提供】東京電力株式会社

・水面上まで干渉物を確認したところ、トーラス室調査に支障となるものは確認されなかった。

3. 作業実績

<作業実績>

2/13(水)

作業内容: 直径300mm孔あけ(未貫通)

個人最大被ばく線量: 1.43mSv

2/14(木)

作業内容: 直径200mm孔あけ(貫通)

個人最大被ばく線量: 1.25mSv

<特記事項>

- ・水素濃度: 孔貫通時、1階作業エリアで水素は検出されなかった。
- ・穿孔前の雰囲気線量は約1mSv/h。穿孔後の現場線量変化は左記の通り。
- ・孔直上の線量は上昇したものの、現場雰囲気線量(約1mSv/h)に大きな変化はないことから、予定通り調査を実施することとする。

<床断面図>

